



学校経営管理全体計画

令和8(2026)年度
栗東市立栗東中学校

要求事項
○教育関係法規 ○学習指導要領 ○国・県・市の教育振興計画、教育指針 ○機関が求める取組

教育目標
心豊かで たくましく しなやかに 生きる力をつける

保護者・地域の願い
○安心して楽しく通える学校にしてほしい。 ○思いやりと感謝の心豊かな学力、社会規範を身につけてほしい。

本校の強み
○明るく活動的で、行事に熱心に取り組める生徒 ○「栗中サポーター」「ブースターズクラブ」の学校支援 ○学校運営協議会、コミュニティスクールを中心とした地域連携 ○学校部活動の地域展開 ○特別活動・話し合いの取組 ○経験から築いてきたセーフティネットとしての生徒指導・生徒支援・特別支援の仕組み

教育スローガン
仲間力でつながる

めざす生徒像
○自立(律)心を鍛え、将来を切り拓くことができる子ども ○深く考え、自分の思いを表現できる子ども ○自他共に尊重し合える子ども

本校の課題
○養育環境や発達上の特性等から、本来の力が発揮できなかったり、仲間とうまくつながれなかったりして、学校不適応に陥る一定数の生徒 ○家庭学習や継続した積み上げの不足、学習習慣の未定着による学力の課題。 ○安心して子育てに取り組めない一定数の家庭への支援

重点取組	具体的な手だて
I 一人ひとりを大切にする 人権教育の推進	○人権学習を通じて系統的に学ばせるとともに、一人ひとりの人権を大切に した教育活動を実践
II 自治的能力の育成を 目指す特別活動の推進	○特別活動や教科での話し 合い活動を充実させ、集 団で高め合える力を育成
III 学習習慣を身につけ、 主体的に学ぶ力の育成	○栗東中学校区「子育て教 育 Next」の共通実践
IV 発達支持的・困難課題 対応的生徒指導とイン クルーシブ教育の推進	○自己を見つめ価値に気づ く指導とともに課題への 迅速な対応と支援の充実
V 豊かな自分づくりの基礎 となる道徳教育の推進	○道徳の時間を要として、 各学習活動で実践

第1学年経営目標	第2学年経営目標	第3学年経営目標
○基礎基本的な生活や学習習慣をしっかりと身につけ、中学校生活の基盤づくりに努める	○中堅学年として、様々な活動を通して、互いに切磋琢磨して、中学校生活の向上に努める	○最高学年として、強い意志と確かな目標を持って進路を選択し、実現に努める

地域連携スローガン	愛し 愛される 栗中目指して
-----------	----------------

保護者・家庭連携
○保護者に寄り添い悩みと喜びを共有 ○自主的なPTA活動を通じた連携 ○積極的な情報発信と生徒の行事参加 ○学校運営協議会での経営に係る熟議と判断

めざす教職員像
○子どもや保護者、地域と積極的につながる教職員 ○自らの向上を図り、積極的に学び続ける教職員 ○仲間の力を信じ、助けあい協働しあえる教職員
学校経営指針
(1) 学校風土の継続性・安定性を確保する
(2) ワークライフバランスを大切にし、「連携と分担」をさらに進め、多様な人材を生かし学校組織全体としての総合力を高める。
(3) 教職員同士のプラスの相互作用を促す職場風土をつくる。
(4) 教職員の持続的な成長を支える環境をつくる

関係機関連携
○情報交換と、相互の強みと専門性を生かした多職種連携による協働。 ○栗東中校区「子育て教育 Next」連携推進会議で一貫した取組を推進

「栗中サポーター」「栗中ブースターズクラブ」による学校支援